



桂 南天
かつら なんてん

- 本 名 尾崎 裕一
(おざき ゆういち)
- 生年月日 昭和42年12月27日
- 出身地 大阪府枚方市

<経歴>

平成3年 3月 桂 べかこ(現 南光)に入門 芸名 桂こごろう
平成3年 8月 豊中市瑞輪寺「岡町落語ランド」にて初舞台
平成14年 1月～「桂こごろう独演会」を開催
平成21年 4月 サンケイホールブリーゼ「第1回桂南光こごろう親子会」
平成24年 4月 サンケイホールブリーゼにて二代目桂南天を襲名

<レギュラー>

MBS「ちちんぷいぷい」内「昔の人は偉かった」ナレーション 木曜日14:55～17:45
ABCラジオ「ドッキリ！ハッキリ！三代澤康司です」水曜日 9:00～12:00

<CD>

ユニバーサルミュージック「南天襲名披露公

<主な舞台>

京都・南座 「海道一の男たち」
大阪・松竹座 「松竹新喜劇」(2011年)「かわら版 忠臣蔵」
「風まかせ 弥次喜多道中浪花双六」
大阪・梅田芸術劇場、東京・Bunkamura オーチャードホール「夜叉ヶ池」(2005年10月公演)

<スポーツ>

野球

＜南天について＞

我輩は猫である。名前はミーである。
この男の家に拾われたのは赤ちゃんの頃であれから八年たった。
今ではテレビを見ている飼い主が突然喋りだしても驚かなくなった。
ふときっかけを得るとヒラメイタという表情を浮かべて、
中空にいるらしいどうやら猫には見えず人には見える者に向かって喋りはじめる。
1分2分ほどでそれは止む。何か決着がついたのか納得したのか、テレビの続きを見ている
散歩中の彼の歩みは他の人よりずっと遅い。また中空の誰かと話をしているからだ。
今度は1分や2分では終わらない。
うっすらと嬉しそうだったり困り顔だったり、前に聴いた会話が混ざっている。
どうやら同じ話しを何度も喋るくせがあるらしい。
ある日彼がテレビに映った。なんだか嬉しい気持ちで見ているとまた例の話をしている、
いつもより大きな声だ。
彼はプチっとテレビを消して、つつかけを履いて散歩に出かけた。

＜所属＞

株式会社 米朝事務所
〒530-0047 大阪市北区西天満5-9-
TEL 06-6365-8
FAX 06-6365-6
<http://www.beicho.co.jp>